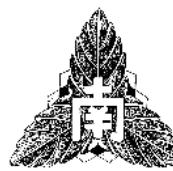


自分と友だちを大切にし 夢に向かってあゆむ



〒392-0015
諏訪市中洲3005
TEL.0266-53-5566
文責：新海（教頭）

令和7年度も前期が終わり、1ヶ月が経ちました。2学期制ですので、夏休みのような分かりやすい節目ではありませんが、その分、じっくりと前期を振り返ることができたのではないかでしょうか。自分の成長を感じるのは、どのようなところですか。その実感を自信に変えて、後期も自分と友だちを大切にしながら、夢に向かってあゆんでいきましょう。



令和7年度 前期後期終始業式 校長講話

諏訪南中学校のあい（愛）言葉は？ みんな答えられますね。「夢叶うまで挑戦」です。今日は、みなさんと同じ年代で、身体にハンディキャップがありながら、自分の夢に向かって挑戦し続けている野球少年の話をしたいと思います。



彼は、田淵川真朋くんといいます。3年前の写真ですが、当時は12歳。この時は日本プロ野球の広島カープジュニアというチームに所属していました。校長先生はある報道番組で彼の存在を知り、とても感動をしたんです。一見、普通に野球のピッチャーをやっているように見えますが、写真をよく見ると左手を持っているのは右手用のグラブなんです。彼は生まれつき左手に障害があり、グラブやボールを握れないんですね。「どうしても野球がしたい」という気持ちが強く、小さい頃からいろいろな工夫や努力を重ねてきました。（中略）

あれから3年、校長先生は今年の夏、更に大きく成長した田淵川くんの姿を見たんです。今年2025年8月に開催されたU15アジア選手権大会の日本代表選手に選ばれたのです。彼へのインタビューの中で校長先生は印象に残った言葉があります。それは「左手がないことはハンデだと思っていない。」「左手がないことを『できない』 言い訳にしたくない。」という言葉です。そして彼の指導者からも「彼は野球におけることを全て自分で考えることができる。」というコメントがありました。

夢に向かって挑戦し続けている田淵川くんの姿からいろいろなことを学びました。一つは「憧れ」を抱くことの大切さ。「この人のようになりたい」とか「こんなことができるようになりたい」と憧れを持つことが大切です。そして、覚悟を決める。どんなに苦しくても逃げない心の強さ。さらに、自分で考え方であること。これらの方が夢に向かってチャレンジし続ける上で大切なことだと学びました。

後期は、3年生はいよいよ進路選択、進路実現の時を迎えます。2年生は新生徒会に向けた準備が始まります。1年生は今の学級との別れに向けた学校生活が始まります。

自分の夢、憧れ、目標に向けて挑戦してほしいと思います。応援しています。

* スペースの都合上、校長講話は途中を省略しております。ホームページに全文記載しております。また、他にも授業や行事の詳しい様子などもお届けしています。ぜひ諏訪南中学校ホームページをごらんください。



令和7年度 諏訪南中学校の挑戦



目指す学校づくりにむけて 諏訪地区「学校と授業を考える会」

各学校では、グランドデザインを作成し、学校教育目標や、その目標を達成するための具体的な姿を示しています。特に本校では、生徒一人ひとりの思いや願いも込められており、その実現に向けた「目指す学校の姿」として、「全ての生徒にとってウェルビーイングな南中～安心の学びがある学校～」を掲げています。10月8日には、諏訪地区の先生方が来校し、授業を通して本校がこの目指す姿にどのように近づいているかを考える会を行いました。3年4組の授業を公開し、その学びの様子から、さらに学校の取組みについて理解を深める機会となりました。今後の授業改善につなげていきたいと考えています。



11月の主な行事予定



11月19日（水）Happy WednesDay！

11月20日（木）1日総合

11月21日（金）生徒会選挙（立会演説会・投票）

<感染症にご注意>

季節の変わり目により、インフルエンザなどの感染症が増えています。ご家庭でも次の点にご協力ください。

- ・毎朝の体調確認（発熱・咳・のどの痛み・嘔吐など）手洗い・うがいの徹底
- ・咳エチケットやマスクの活用
- ・十分な休養と栄養

体調不良の場合は無理せず自宅で休養や医療機関の受診をしてください。よろしくお願いします。

<ご相談はいつでも>

学校生活でのお困りごとやご相談は、いつでも学校にご連絡ください。担任をはじめ、校長・教頭・養護教諭、スクールカウンセラーが対応いたします。

